

令和7年度

しば 川口市立芝小学校

アンプティサッカー体験



第5・6学年

特色

- 本校の卒業生であり、また、アンプティサッカー日本代表として活躍された講師の先生をお招きして、5・6年生を対象に毎年実施している。
- 実際に使用しているクラッチ（医療用の杖）を用いた体験を通じて、誰もが楽しめるというアンプティサッカーの魅力存分に味わいながら、運動に親しむ機会となっている。
- アダプテッドスポーツやパラスポーツの精神についての講話をしていただくことで、多様性を認め誰もが活躍できる公正な社会の実現について考えるきっかけとしている。

児童の感想

- 普通のサッカーとは違って、ボールを蹴るのも難しかったけれど普段使うことのないクラッチを使いながらするサッカーも楽しかった。
- 義足の使用は大変なことも多いと思うが、アンプティサッカーを通じて一緒にスポーツを楽しむことができた。

成果

- アンプティサッカーを通じて、技能差を問わずに誰もが楽しめる運動の経験をすることができた。
- 運動の楽しさだけでなく、よりよい生き方についての考え方や共生社会を具現化するためのヒントをいただくことで、よりよい社会を作り出そうとする意識が高まった。